



ばるっこ

学校教育目標

～豊かな感性、確かな学力を身に付け、
たくましく未来を拓く子どもの育成～

中原小 めざす3つの「あ」

あいさつ **あ**りがとう **あ**きらめない

北九州市立中原小学校 校長 針尾 泰久

人権についての意識を高める取り組みをしています！

12月10日は、「世界人権デー」ですが、その前の1週間を「人権週間」としています。本校においても、人権週間の取り組みを全校で行っています。学校における人権教育のねらいは、子ども達が自分や他者の人権を尊重し、理解するための基礎を築くことです。本校では、あいさつ運動、平和学習、人権学習など、日常の学校生活や学校行事などを通して、子ども達が互いに尊重し合うことの重要性を学ぶ機会を多く取り入れています。学校で学んだことをご家庭で話し合い、子ども達が日常生活で人権を意識するように促していただければと思います。

ICTを効果的に活用した学習を進めています！

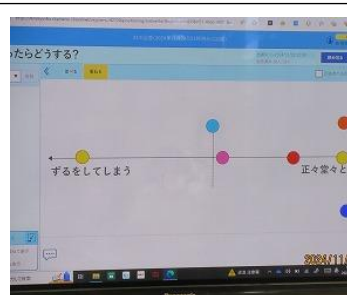
国の施策で「GIGA スクール構想」で一人1台ずつタブレットが配布されて5年が経過しています。本校においても、ICTを効果的に活用しながら日々の授業を進めています。本校のこれまでの取り組みの一部を紹介します。（全学年お伝えできず、申し訳ありません。今回は協働的な学びの場面を紹介します。）



【1年生・音楽】「楽器となかよくならう」の学習です。「シンコペーテッド クロック」を聴き、どんな楽器が使われていたかを子どもは選択。そして、誰がどんな楽器を選んだかを瞬時に確かめることができます。



【2年生・算数】「三角形と四角形の学習です。提示された図形から三角形と四角形を選択する場面。子どもたちは自分で図形を分けた理由をタブレットを持ち寄り説明を互いにし、自分の考え方を確かめています。



【4年生・道徳】「新次のしょうぎ」の学習です。「新次の気持ちはどうなのか。」と個人個人で考え、それをポジションニングで選択。クラスの中にあるモニターで瞬時に友達の考えを確認することができ、それをもとに話し合いをすることができます。